

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【公開番号】特開2011-13503(P2011-13503A)

【公開日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-003

【出願番号】特願2009-158157(P2009-158157)

【国際特許分類】

G 0 2 B 21/00 (2006.01)

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 21/00

H 0 5 B 37/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月19日(2012.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

標本を照明するための照明手段と、

前記照明手段より出力される光量を指示する調光指示手段と、

顕微鏡の観察条件毎にある、前記調光指示手段により指示された指示値と、前記照明手段に印加する電圧値とが関係付けられて設定され、各観察条件において前記調光指示手段により指示可能な全範囲の指示値と該指示値に対応する該電圧値とが設定された電圧関連情報が格納された格納手段と、

前記照明手段より発光される光量を制御する光量制御手段と、

前記調光指示手段により指示された指示値に対応した電圧値を、前記観察条件に応じた前記電圧関連情報から取得し、該取得した電圧値に基づいて、前記光量制御手段に前記光量の制御をさせる制御手段と、

2以上の対物レンズを支持可能であって、該複数の対物レンズのうち観察光路上に配置される対物レンズを切り替えることができる対物レンズ切り替え手段と、

前記複数の対物レンズのうち観察光路に配置された対物レンズを検出する対物レンズ検出手段と、

を備え、

前記調光指示手段は、回転型目盛りを回転させることが可能であって、該目盛りの回転角を指示情報として出力し、

前記各電圧関連情報には、前記対物レンズの種類に応じた電圧値であって、前記調光指示手段により指示可能な全範囲の指示値に対応する該電圧値が設定され、

前記制御手段は、前記電圧関連情報のうち、前記対物レンズ検出手段により検出した対物レンズに対応する電圧関連情報を選択し、該選択した電圧関連情報から、前記調光指示手段により指示された指示値に対応した電圧値を取得し、該取得した電圧値に基づいて、前記光量制御手段に前記光量の制御をさせる

ことを備えることを特徴とする顕微鏡システム。

【請求項2】

前記照明手段は、固体半導体素子によって構成される

ことを特徴とする請求項 1 に記載の顕微鏡システム。

【請求項 3】

前記各電圧関連情報に設定された電圧値は、前記調光指示手段の回転角 と前記照明手段の光量 I との関係が $I ()$ 又は $I () \text{EXP} ()$ となるように設定された電圧値であることを特徴とする請求項 1 に記載の顕微鏡システム。

【請求項 4】

前記光量制御手段は、前記照明手段への通電パルス幅を変えることにより照明光の光量を制御する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の顕微鏡システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明にかかる顕微鏡システムは、標本を照明するための照明手段と、前記照明手段より出力される光量を指示する調光指示手段と、顕微鏡の観察条件毎にある、前記調光指示手段により指示された指示値と、前記照明手段に印加する電圧値とが関係付けられて設定され、各観察条件において前記調光指示手段により指示可能な全範囲の指示値と該指示値に対応する該電圧値とが設定された電圧関連情報が格納された格納手段と、前記照明手段より発光される光量を制御する光量制御手段と、前記調光指示手段により指示された指示値に対応した電圧値を、前記観察条件に応じた前記電圧関連情報から取得し、該取得した電圧値に基づいて、前記光量制御手段に前記光量の制御をさせる制御手段と、2 以上の対物レンズを支持可能であって、該複数の対物レンズのうち観察光路上に配置される対物レンズを切り替えることができる対物レンズ切り替え手段と、前記複数の対物レンズのうち観察光路に配置された対物レンズを検出する対物レンズ検出手段と、を備え、前記調光指示手段は、回転型目盛りを回転させることが可能であって、該目盛りの回転角 を指示情報として出力し、前記各電圧関連情報には、前記対物レンズの種類に応じた電圧値であって、前記調光指示手段により指示可能な全範囲の指示値に対応する該電圧値が設定され、前記制御手段は、前記電圧関連情報のうち、前記対物レンズ検出手段により検出した対物レンズに対応する電圧関連情報を選択し、該選択した電圧関連情報から、前記調光指示手段により指示された指示値に対応した電圧値を取得し、該取得した電圧値に基づいて、前記光量制御手段に前記光量の制御をさせることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0017
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0018
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0019
【補正方法】削除
【補正の内容】